



今月の主な内容

町民文化祭	2～3
頑張っています軽米町民	4～5
幼稚園・保育園・児童館園児を募集 ...	7
高齢者を支える年金	8

軽米小学校（菅原隆二校長、児童230人）の5年生40人は11月28日、自分たちが育て収穫した大豆を使って豆腐作りを行いました。作った豆腐はその場で試食。児童らはできたての温かい豆腐を、何回もおかわりをして味わいました。（関連記事14、15ページ）

文化・芸能の秋一堂に

第二十九回目を迎えた町民文化祭は、展示部門が十一月一日から三日まで、第十七回文化協会ステージ発表会が十一月八日にそれぞれ軽米中央公民館を主会場に開催されました。地域や団体、個人を問わずに生涯学習として誰もが、いつでも取り組める文化・芸能活動。その成果を一堂に会し訪れた人の目と心を楽しませていました。

ステージ発表部門



展示部門



①約50鉢が出展された菊花展②表情が豊かな粘土細工(田端貞子さん作)③約40体が立ち並んだ「伝統芸能虎舞」(和紙人形の会作)④文化祭期間に合わせて開催された生け花教室

【出演団体】○に番号は写真の番号(敬称略)

- ①軽米童謡を歌う会(代表 山下瑠美子)
- ②大正琴クラブ(代表 宮本則子)
- ③軽米ダンスクラブ(代表 田名部晴夫)
- ④郷土民謡研究「北栄会」(代表 田代金蔵)
- ⑤軽米芸能愛好会(代表 小林一郎)
- ⑥軽米ソーラン愛好会(代表 日向日出男)
- 人形劇サークルじゃんけんぽん(代表 湯川友子)
- 軽米ビデオサークル(代表 湯川秀俊)

十一月八日の、町文化協会の加盟団体が出演するステージ発表会には、約百五十人が訪れ趣向を凝らした各団体の発表を楽しみました。本年度出演したのは、軽米童謡を歌う会や大正琴クラブなど全八団体。日ごろの練習の成果をこぞとばかりに発揮していました。郷土民謡研究「北栄会」では、三味線や太鼓に合わせて歌や踊りを披露。田代金蔵さん(写真④)は、約十分にわたり「俵屋玄蕃」を力強く踊りました。

また軽米ビデオサークルでは、ビデオ便りなどテレビで放映された作品や、本年度のふるさとCM大賞の応募作品を上映。ユーモアあふれる映像に、会場からは笑い声が絶えませんでした。松山ミヨさん(下増子内)は「とても楽しい発表会だった。ビデオサークルの作品では、軽米のことを改めて知ることができた」と、笑みを浮かべていました。十一月一日から三日まで中央公民館や図書館で行われた展示部門、幼児絵本感想画展及び小・中書写絵画展には、二会場合わせて延べ千人が来場。軽米菊の会(下又善作代表)による菊花展や、和紙人形の会(尾田川ヒサ代表)による「郷土芸能虎舞」、絵画クラブ遊画会(丹下美恵子代表)による絵画展などのほか、三百八十二名の幼児や小学生の作品が展示されました。田端貞子さん(沢里)の粘土細工「炭出し」では、表情が豊かな老人や、長さ一丈ほどのさるなしドリリンクが忠実に作られ、来場者の目を引きつけていました。

第41回町小中学校音楽会

響き渡るきれいなハーモニー



美しいハーモニーを披露した小軽米中学校会(町教育研究会主催)が十一月五日、軽米中体育館で開催されました。町内の十二校、約六百人の児童生徒らが参加し「歌よありがとう」の全体合唱で開幕した音楽会。学校で練習を重ねてきたきれいなハーモニーを大舞台で披露しました。会場には小学生の元気な歌声や、中学生の美しく力強い歌声が響き渡りました。

「樹原ゆり」かるまい朗読会

心にしみる樹原さんの声

女優の樹原ゆりさんによる「樹原ゆり」かるまい朗読会が十一月八日、農村環境改善センターで行われました。朗読会には町民ら約百三十人が参加。子ども向けの「おおもりくんとこもりくん」「ちいちゃんのかげおくり」や、大人向けの「ラブ・レター」(浅田次郎著)など三作品を朗読。感情のこもった樹原さんの朗読に参加者は心を奪われ静かに聞き入っていました。



女優の樹原ゆりさん

頑張っています

軽米町民

文化活動やスポーツなどのさまざまな分野で活躍する軽米町民。今回はそんな輝く軽米町民の中から、4つの団体と個人を紹介します。

東北地方発明表彰で発明奨励賞を受賞 西村文吉さん（大町、74歳）



西村 文吉さん
（西幸寝具経営）

平成 12 年 2 月 10 日
炭入りの寝具用マットにて特許を取得（特許第 3032194 号）
平成 18 年 6 月 9 日
特許を取得していたマットを改良し、季節に合わせて両面使い分けすることが可能なマットを作成し特許を取得（特許第 3814246 号）
平成 20 年 10 月 2 日
東北地方発明表彰にて発明奨励賞を受賞

町内で寝具店を営む西村文吉さん（大町、七十四歳）が、本年度の東北地方発明表彰（社団法人発明協会主催）で、発明奨励賞を受賞しました。西村さんは軽米町産の炭を使った寝具用マットを発明。「軽米は炭の生産が盛んな所。地元の物をもっと生かしたい」と炭を使った寝具などの作成を続けてきました。以前は炭入りの枕を制作していましたが、仕事中にはしごから落ちて腰を痛め、その腰を早く治したくて炭入り枕

を並べて寝たことから寝具用マットの作成を始めました。平成十二年に同マットで特許を取得し、その後季節に合わせて裏表を使い分けられるマットを開発。平成十八年に新たに特許を取得し、この度同賞を受賞しました。西村さんは「『現状に落ち着くことなく向上心を持つ』をモットーに、これからも皆さんのためになるものを発明していきたい」と、さらなる発明に向け意欲を燃やしていました。

水の作文・税の作文上位入賞 小軽米中から7人

第三十回「中学生水の作文コンクール」で、小軽米中学校（田村滋校長、生徒五十二人）の梅木大幹君（二年）と川島彩衣さん（一年）が県で最高となる優秀賞、奥裕香さん（二年）、杉浦賢也君（同）、清藤太吉君（一年）が佳作を受賞しました。梅木君の作文は「蛍からの警鐘」と題して、自分の住む米田地区での経験から、水の大切さを訴え、蛍が昔のようにたくさん飛び交うふるさと願ったものです。川島さんの作文は「これからの水」と題して、家で行っている農業や、水害の経験から水の大切さを書いたものです。入賞十作品のうち半分の五作品が小軽米中学生



（後列左から）奥裕香、杉浦賢也、清藤太吉
（前列左から）梅木大幹、川島彩衣
（敬称略）



左から 畑林樹八、田澤嵩也
（敬称略）

の作品となりました。また、全国納税貯蓄組合連合会が募集した平成二十年度「税についての作文」では、田澤嵩也君（三年）と畑林樹八君（一年）が入賞。田澤君は昨年に続く入賞となりました。コンクールの結果は次のとおりです。（敬称略）

【水の作文コンクール】

▼優秀賞
梅木 大幹、川島 彩衣

▼佳作
奥 裕香、杉浦 賢也、清藤 太吉

【税に関する作文】

▼県納税貯蓄組合連合会表彰
田澤 嵩也

▼二戸地区納税貯蓄組合連合会表彰
畑林 樹八

軽米剣士が栄光の県制覇 軽米中男子剣道部・雁舞館スポ少



【軽米中男子剣道部】敬称略

（後列左から）竹澤匡哲、世古誉幸、日山大樹、坂本隆磨、長内拓
（前列左から）橋本修吾、坂本将士、小笠原慎二、日向佳希



【雁舞館スポ少】敬称略
左）外山大弥
右）佐藤由望

【県下スポーツ少年団剣道大会】 【県中学校新人剣道大会】

- | | |
|--|---|
| ■中学生男子の部
優勝 坂本 隆磨
準優勝 長内 拓
第三位 小笠原 慎二 | ■男子団体戦
優勝 軽米中学校 |
| ■小学生五・六年女子の部
優勝 佐藤 由望 | ■個人戦共通の部
優勝 坂本 隆磨 |
| ■小学生五・六年男子の部
第三位 外山 大弥 | ■個人戦一年生の部
優勝 坂本 将士
準優勝 日山 大樹
（敬称略） |

小学校一年生からサッカーを始め、現在軽米中学校サッカー部のキャプテンを務める中里一輝君。東北各地区の優秀な選手が選抜される東北トレセンに選ばれ、他県の選手とともに練習や試合を行ってきました。トレセンとは、能力の高い選手を選出し将来を考えた個々の選手の育成を目的とした制度。合同練習や他県のチームとの試合をしながら、県トレセン、東北トレセン、さらに優秀な選手は全国から集められるナショナル

ルトレセンと進み本格的な指導を受けることができます。中里君は昨年度から東北トレセンに選出。九月二十七日、二十八日に福島県で行われた試合では、二試合で四得点をあげる活躍ぶり。「スピードを生かしてディフェンスの裏に回り込み得点をあげるのが僕の役目」と話す中里君。うまくなりたいたい部分、直したい部分を集中的に練習し頑張ってきました。十月二十五日、二十六日には、宮城県で行われたナショナルトレセンの選考会に選出されました。夢はリーガーという中里君。今後更なる活躍が期待されます。

東北トレセンで活躍 中里一輝くん



中里 一輝くん（軽米中2年）
軽中サッカー部キャプテン
身長 155cm 体重 50kg
持ち味 スピードを生かしたドリブル



お友だちをたくさんつくろう!!

平成21年度
町立幼稚園・保育園・児童館園児を募集

保育園 (軽米保育園・小軽米保育園・笹渡保育園・山内保育園)
x46-2905 x45-2680 x45-2784 x47-2085
児童館 (円子児童館・観音林児童館)
x45-2148 x47-2020

■受付期間

平成21年1月5日(月)から1月16日(金)まで

■申し込み方法

入園を希望する保育園・児童館、または健康福祉課・福祉グループ
(健康ふれあいセンター内 x46-4736)へお申し込みください

《軽米保育園・小軽米保育園》

▷入園対象

小学校就学前の乳幼児

▷提出書類

入所申込書、家庭状況申立書、
就労証明書など

▷入園基準

保護者の方が次に該当する場合
・日中に家庭外で仕事を持つ方、
または家庭内で家事以外の仕事
をしている方

・母親が出産や病気中の方
・病人などの看護中の場合
・災害などで家屋を失い、復旧作
業中の場合

《笹渡・山内保育園、各児童館》

▷入園対象…平成15年4月2日
から平成18年4月1日までに
生まれた児童

▷提出書類

入所申込書

軽米児童クラブも募集しています

平成21年度の児童クラブ入所者を次のとおり募集します。

▶場所：町農村勤労福祉センター内(町民体育館隣り)

▶時間：平日…放課後から午後6時まで

土曜・学校休業日…午前8時30分から午後6時まで

▶保育料：月額5,000円

▶休所日：日・祝祭日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

▶対象となる児童

①町内の小学1年生から3年生で、日中に保護者の方が不在になる児童

②健全育成が必要と認められる児童

▶募集期間：平成21年1月5日(月)から1月16日(金)まで

▶申込方法：健康福祉課(健康ふれあいセンター内 x46-4736)
に、印鑑を持参のうえ申し込みください

軽米幼稚園

x46-2229

■受付期間

平成20年12月10日(水)から
12月19日(金)まで(土日除く)

■申し込み方法

入園願書と家庭状況調査表に記
入の上、軽米幼稚園に直接、お申
し込みください。願書と調査表の
用紙は、軽米幼稚園又は町教育委
員会(教育総務グループ x46-
4743)に用意してあります。

▷入園対象、募集人員

・3歳児…30人(平成17年4月2
日～平成18年4月1日生)

・4歳児…若干名(平成16年4月
2日～平成17年4月1日生)

・5歳児…若干名(平成15年4月
2日～平成16年4月1日生)

▷料金

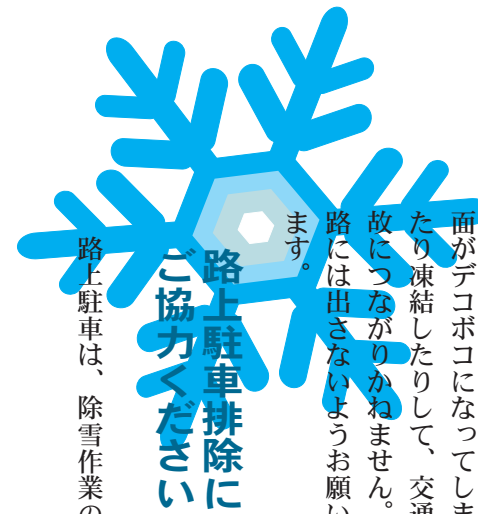
・入園料(入園時)5,200円

・保育料(月額)…6,000円

※一定の条件により最高2万円ま
での減免制度があります。

軽米児童クラブって どんなところ？

子どもたちの健全育成を目的に
町が設置しているもので、共働き
や日中に保護者の方が不在になる
ご家庭の小学校低学年児童を対象
に、放課後の安全・安心な生活や
遊びの場を提供しています。



路上駐車排除に
ご協力ください

路上駐車は、除雪作業の大

道路の除雪の際は、除雪車
が通った後は、どうしても玄
関先に雪が残ってしまいう
ので、各家庭で排雪をお願い
します。
また、車道へ雪を出すと自
動車などに踏み固められて路
面がデコボコになってしまつ
たり凍結したりして、交通事
故につながりかねません。道
路には出さないようお願いし
ます。

玄関先の除雪に
ご協力ください

町では、降雪の際に町内各地の除雪作業を行っていま
す。特に幹線道路は、通勤や通学の時間帯までに作業を
終わらせるよう、深夜から早朝にかけて行います。除雪
作業は、町内の広い範囲を短時間で終わらせる必要が
あります。皆さんのご協力をお願いします。

除雪時の安全確保に ご協力をお願いします



除雪車がきたら
注意しましょう

除雪作業車のまわりで遊ん
だり、道路を横断しようとす
るのは危険ですので絶対にや
めましょう。特に子どもや高
齢者の方は、注意してくださ
い。

きな障害になります。路上駐
車があると、除雪車は除雪作
業ができずに引き返してしま
います。地域ぐるみで、路上
駐車をしないよう呼びかけあ
いましょう。また路上へ物を
置いたりすると、事故を引き
起こす恐れがありますので絶
対にやめましょう。

小型除雪機を 団体などに貸し出します

小型の除雪機3台を町内会
や行政区、ボランティア団体
など(個人は除きます)に貸
し出しますのでご利用くださ
い。なお利用は無料ですが、
燃料は利用者の負担となりま
す。

・貸出期間：最長で2週間
・主な仕様：幅91cm、13馬
力、処理能力83t/h/時



除雪に関するお問い合わせは、各行政連絡区長さ
んを通じて地域整備課(x46-4741)まで
ご連絡ください

町道蓮台野橋大町線の 道路側溝管理上のお願い

町道蓮台野橋大町線の除雪時における側
溝の管理について、次の点に注意してくだ
さい。

①除雪した雪を側溝に投入すると、排水な
どの流れが悪くなり近隣住民の迷惑になり
ます。側溝には雪を投入しないようご協力
をお願いします。

②側溝を管理するためにふたを開ける場合
は車両の通行に注意して作業してくださ
い。また作業が終わったら、ふたを完全に
閉めるようお願いします。交通事故や除雪
による側溝施設の破損を防ぐためにも確実
に閉めましょう。

ボランティア120人が枝打ち



観音林小学校自然愛護少年団

第二十五回グ
リンデーは十一
月十五日、町有林向
川原事業区で行わ
れました。一般の
ボランティアや観
音林小学校自然愛
護少年団、小軽米
小学校自然愛護少
年団ら約百二十人
が参加。約五十
ア
イルにわたり杉の
枝打ち作業に汗を
流しました。



小軽米小学校自然愛護少年団



約230人の町民が植栽に
参加しました

十月二十五日には、
本町に産地交流ツア
ーで訪れたバルステ
ムの会員らも植栽を行
いました。二回の植栽
で、芝桜八千ポットが
植栽されました。

芝桜8,000ポットを植栽

ハートフル・ス
ポーツランド内の
パークゴルフ場周
辺で芝桜の植栽作
業が十一月三日に
行われました。町
内の中高生やスポ
ーツ少年団、一般
のボランティアの
方など約二百三十
人が参加。日ごろ
練習や大会などで
自分たちが使用する公
園内の環境整備に取り
組みました。

高齢者を支える年金

お年寄りの笑顔が素敵な町がいいね



公的年金は社会全体で高齢者の生活を支えています。平成十九年度町内において、国民年金や厚生年金、船員保険など受給している年金の総額は三十一億円にのぼり、多くの方が老後の生活を保障され安心して暮らしています。

老後の不安 年金で解消

若い皆さんは、「年金はお年寄りのためのもの」と考えがちではないでしょうか。かつての日本は、家族で高齢者の暮らしを支えるのが一般的であり、また、私的な貯蓄などによって老後の生活を送ることができました。

しかし、貯蓄には弱点があります。自分の寿命は誰も予想することができませんし、そのために本来必要十分な貯蓄額を事前に知ることはできません。また、若い頃は寿命を全うするまでに何十年という長い時間があり、予想を超

えるインフレにより貯蓄の目減りなどが生じる可能性があります。また、貯蓄することが難しい場合もあります。子どもによる仕送りも、子ども自身の経済状況などによって必ず受けられるものではありません。

年金は社会全体で 支え合う制度です

平均寿命が大幅に伸び、老後生活が長期化したことも、私的な扶養や貯蓄によって、老後生活を送ることを困難にしています。

公的年金は、現役世代の負担で高齢者世代を支えるという世代間扶養の仕組みを基本

としています。これは、一人ひとりで私的に行っていた老親の扶養や仕送りを、社会全体の仕組みでカバーするものです。現役世代が全員ルールに従って保険料を納付し、そのときの高齢者全体を支える仕組みは私的な扶養の不安定性などのトラブルを回避するメリットがあります。

自分のためにも 年金を納めよう

年金は、高齢者世代にとってはもちろんのこと、若い世代にとっても、自分の私的な扶養や自分自身の老後の心配を取り除く役割を果たしています。年金は、個人の自立を高め、社会の発展、安定に貢献している側面があります。

国民年金に加入し、保険料を納付しましょう。

小軽米中60周年に二十山親方

小軽米中学校創立六十周年記念講演会（記念事業実行委員会主催）は十一月二十九日、同校体育館で生徒や同窓生ら約二百人が参加して開催されました。久慈市（旧山形村）出身の二十山親方（元小結栃乃花関）が「相撲人生と故郷の関わり」と題して講演。相撲人生の中で感じた故郷の大切さを話しました。



「苦しい時も故郷の支えで乗り越えた」と講演した二十山親方

県北部郵便局長会九戸部会から 社会福祉協議会にタオル200本



本田軽米郵便局長（左）から菅原会長（右）に目録が手渡されました

県北部郵便局長会九戸部会（会長佐々木昌史種市郵便局長）は十一月六日、町社会福祉協議会（菅原皓文会長）へタオル二百本を寄贈しました。

町内の四郵便局長（軽米・小軽米・晴山・円子）が同協議会を訪問し、菅原会長に目録を手渡しました。本田芳廣軽米郵便局長は「タオルは使い勝手もよく福祉施設でも多く利用すると思うので、必要に応じて分けて使ってもらえれば」と話していました。

この活動は地域の方々のためになれることをしようと郵便局長会が行っている活動の一つで、四年ほど前から各市町村に寄贈を行っています。

町総体バレーボール A小軽米・B笹渡が優勝

第三十一回町総体が開幕し、十一月十六日にバレーボール競技第二十七回大会が開催されました。昨年より二チーム少ない十一チーム約百五十人が参加。二ブロックに分かれて熱い戦いが繰り広げられ、Aブロックでは安定したレシーブとそつのない攻撃を見せた小軽米チームが見事優勝を飾りました。



Aブロック優勝の小軽米チーム

順位）
【Aブロック】
①小軽米②円子③小玉川
【Bブロック】
①笹渡②米田③増子内

第6回町長杯 軽米ミニバスクラブが初優勝



初優勝を飾った軽米ミニバスクラブ

第6回軽米町長杯ミニバスケットボール大会は十一月二十四日、町内外から四チーム約百人が参加し町民体育館で行われました。本町から出場した軽米ミニバスクラブは一回戦小久慈に対し六十二対二十八で完勝。決勝戦もその勢いは止まらず久慈に大差で勝利し、初優勝を飾りました。

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所

年末年始特別警戒の実施

◎警察では、年末年始の特別警戒を実施します。

期間：平成20年12月15日（月）～平成21年1月3日（土）

スローガン：なくそう犯罪、ふやそう笑顔、みんな大好き岩手県

※短時間の外出でも必ず戸締りをしましょう！

※道路状況に合った運転を心がけましょう！



◎振り込め詐欺が急増

二戸警察所管内でも振り込め詐欺の被害が発生しています。警察の名をかたるなど、手口はさまざまです。

次のような場合は、すぐにお金を振り込んだり送ったりせずに、警察（軽米駐在所 x4 6-2004）にご相談ください。

- ・急な振り込み要求する内容の電話
- ・エキスパックなどに入れてお金を送ってほしいという電話

10月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります
※（累計）は1月からの合計

▶町内の交通事故

	当月（累計）	昨年比
人身事故	1件（9件）	-7
死亡者	0人（1人）	+1
負傷者	1人（9人）	-16
物損事故	8件（80件）	-15

▶救急車の出動回数

29回（285回） -38

▶飲酒運転検挙者

今月の飲酒運転検挙者はいません

介護の意見交換会で心とまします



オムツの選び方を説明する看護師

県立軽米病院（横島孝雄院長）看護科主催の介護教室は、十一月十二日に同病院で開催されました。現在家族の介護をしている人や、これから介護をする人など二十人が参加。当病院の看護師や県立二戸病院の職員らが、介護保険に関わるサービスや、オムツ選びのコツなどを紹介しました。

介護教室の後には介護に関する意見交換会が行われ、参加者らは同じ境遇の人たちと介護について話を弾ませ心を和ませていました。

大清水地区で念願のほ場整備

中山間地域総合整備事業大清水工区の安全祈願祭は十一月十一日、大清水公民館前で行われました。大清水地区ほ場整備管理組合（小西寿組合長）の組合員や県の関係者ら約六十人が出席。ほ場整備の開始に向け作業が安全に行われるように祈願しました。小西組合長は「長年の念願だったほ場整備が始まることを大変うれしく思う。大雨による被害が多い場所だったので、これからは安心して農業が行える」と、期待をふくらませていました。



作業の安全を祈る小西組合長（右）と出席者

中国の伝統的文化に興味津々



中国の伝統的な文化を紹介する賈利軍さん

NPO日本山山西省友好協議会軽米支部（泉山毅支部長）主催の日中友好交流親善講演会は十一月二十二日、町防災センターで行われました。埼玉県教育委員会の賈利軍さんが、中国の伝統的な文化や風習について講演。町内外から訪れた約六十人の参加者は、家族の団らんを大事にする正月の過ごし方などについて興味深そうに話を聞いていました。

同支部では、中国からのお嫁さんを支援するため、各種支援活動や交流事業を開催しています。

コンペの収益金で義援金送る

ニュー軽米カントリークラブ（矢野正彦取締役副社長）は十一月八日、岩手・宮城内陸地震の義援金として二十万円を日赤軽米町分区分区を通じて日赤岩手県支部に寄附しました。この義援金は、同日行われたチャリティゴルフコンペの収益金の一部と、七月から同ゴルフ場で行ってきた募金活動によるもの。コンペ後に行われた贈呈セレモニーで、村本修史支配人から日赤軽米町分区分長の山本賢一町長の代理の田中良一副町長に手渡されました。



田中副町長に義援金を手渡す村本支配人（左）

税の大切さをクイズで楽しく

税の大切さを知ってもらおうと、二戸地区租税教育推進協議会が開催する、平成二十年度租税教室が町内の小中学校で行われています。

十一月六日には笹渡小学校（村上四郎校長、児童三十一人）の五、六年生十一人が受講。町役場税務会計課の職員二人が講師となり、クイズやビデオ、一億円のレプリカなどで税の使い道や大切さについて講義しました。六年生の一條瑞姫さんは「税がなくなると大変だと思った」と税金の大切さを感じていました。



税のクイズに元気よく答える笹渡小の児童

心温まる発表会に大きな拍手



一人ひとり楽器を持って元気に演奏しました

第八回「はじめの一步」はくとふるコンサート（あおぞらの会主催）は十一月十六日、農村環境改善センターで開催されました。あおぞらの会やうまっこ教室の子どもら五十人が、歌やダンス、合奏などを披露しました。あおぞらはとふるタイムでは一人ずつ歌や演奏を披露するなど、会場に訪れた約六十人の観客からは、温かい拍手が送られました。

当コンサートでは、軽米高校の音楽部の生徒が、受け付けや準備などを行いサポートしました。

昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより

10月26日、ホテル雨宮館で「十勝川温泉モール市場大感謝祭」が開かれました。中でも、モール市場生産組合の女性が講師の講習会「漬物漬けたる！」は、定員を超える人気。キャベツのキムチ漬けほか1種類の手ほどきを受けて、皆、完成品を持ち帰りました。



指導を受けながら大根・人参・ヤーコンのなまぐら漬けに挑戦

丈夫に育つ

元気に働く

健やかに老いる

健康福祉課 看護師
下谷地由美子

あなたの不安を安心に

日常生活自立支援事業（あんしんねっと）や成年後見制度といった権利と財産を守り、支援する制度があることをご存じですか？「ひとり暮らしなので、将来認知症など病気になったときのことが心配…」「訪問販売や悪質商法に狙われたら…」「最近お金や財産管理に不安…財産の管理を任せられる人がいたら…」などの不安がある方が利用できる制度です。また、「高齢者虐待防止法」により、高齢者の人権が社会的に守られ、誰もが人間としての尊厳を保持し、能力に応じた生活を営む権利を有しています。12月17日に権利擁護に関する「何でも相談」が二戸市総合福祉センターと一戸町総合福祉センターで行なわれ、どなたでも申し込みにより利用できます。普段お困りのことがありましたら軽米町地域包括支援センター（☎46-3906）へお気軽にご相談ください。



◆プロフィール◆

【氏名】 Janine Bidmead (ジャニーン・ビドミード)
【国籍】 イングランド
【略歴】 シェフィールド大学卒、2008年8月4日に町の英語指導助手として着任。

Fumiko: It is starting snowing now, is it ok for you?

文子：もう雪の時期ね、大丈夫？

Janine: I am really enjoying the snow! I am looking forward to learning how to snowboard soon, but at the moment I am having a lot of fun having snowball fights with my friends and sometimes even students!! I am trying to stay fit and healthy so that the cold weather doesn't make me sick!

ジャニーン：雪は大好き！これからスノーボードを習うのが楽しみ、でも今は友だちや時には生徒たちと雪合戦をして楽しんでる。寒さで病気にかからないように体調には十分気をつけてるのよ。

Fumiko: Did you have fun at Halloween?

文子：ハロウィーンは楽しかった？

Janine: Yes! I had a lot of fun celebrating Halloween with the students! We played lots of games like Trick or Treat, and also competition to dress up like a mummy! It was great because the students had fun but they also learn where Halloween started, and why we celebrate it. I am now preparing for the Christmas activities!

ジャニーン：ええ、生徒たちと一緒に、とても楽しいハロウィーンだったわ。「トリック・オア・トリート」みたいなたくさんのゲームをして、ミイラなどの仮装大会もしたのよ。生徒たちも楽しみながら、ハロウィーンの起源やその由来について勉強もしたし。今はもうクリスマスに向けて準備中よ！

笑顔あつまれ！ みんなの広場

我が家の人気者 すこやかさん

踊りが大好きなじゅりちゃん。おばあちゃんやつるがやってくる軽米ソーランを熱心に練習し、いつも家族の前で披露してくれます。とにかく元気いっぱいカメラの前でもしっぴかりポーズ！そんな元気なじゅりちゃん、最近ママの手伝いもしてくれるようになりました。



しもむかい じゅり
下向 琉璃ちゃん（2歳10カ月）
愛称：じゅりちゃん
（上新町）義也さん・絵理さんの長女

「古文書で見る軽米の歴史」終了のお知らせ

「古文書で見る軽米の歴史」ですが、先月号の九十七回を持って終わらせていただくことになりました。突然の終了となり、皆さま方には心よりお詫び申し上げます。

本コーナーは、平成十二年十一月号から平成二十年十一月号までの八年間、九十七回にわたり連載してきました。

第一回目では「円子の知行主」と題して、円子地区にいた三人の知行主に関する話を、最近では、本年三月三日に町有形文化財に指定された、畑作にこだわって書かれた唯一の農書「軽邑耕作鈔」、淵澤圓衛門が息子に宛てて書いた「遺言」についてなどさまざまな軽米の歴史を皆さんにお伝えしてきました。

これまでご愛読いただきありがとうございます。この機会にこれまでの本コーナーを振り返っていただければうれしく思います。

来月号からは新コーナーを始める予定です。どうぞお楽しみに！

■夢・希望・えんぴつ■

晴山中学校に入学して半年がたちました。僕は、現在卓球部に所属しています。僕は小さいころから卓球をしていました。そして、毎年県大会に出場している晴山中学校の卓球部なら、もつと自分が強くなれるだろうと思い入部しました。男子卓球部は、昨年の地区新人戦の団体戦で優勝し、個人戦でもベスト四以上を全てうめつくしてしまうほどの強さでした。

今月の雑穀献立 だまこ汁

【材料】（4人分）

- ・もちぎび …… 1カップ
- ・ニンジン …… 小1本
- ・ゴボウ …… 1/2本
- ・鶏もも肉 …… 1枚
- ・豆腐 …… 1/2丁
- ・長ネギ …… 1本
- ・小麦粉 …… 大さじ3
- ・しらぎく醤油 …… 大さじ3
- ・酒 …… 大さじ1
- ・だし汁 …… 4カップ
- ・塩 …… 少々



【作り方】

- ①キビは1晩水に浸してから普通に炊く。
- ②①のあら熱が取れたら小麦粉を加えてよくこね、一口大の大きさにまるめる。
- ③ニンジン、ゴボウは1センチ角くらいに切り、鶏肉、豆腐は一口大に切り、ネギは細かく切る。
- ④なべにだし汁と野菜や肉、豆腐を入れて煮る。
- ⑤具が煮えたら味付けをして、②を入れて煮る。
- ⑥長ネギを散らしてできあがり。

中総体に出場して



晴山中学校1年（観音林北）
小笠原 涼馬くん

も一回戦で負け、県大会のレベルの高さを痛感しました。九月には地区新人戦があ

り、個人戦では第一シードでしたが、福岡中学校の同学年の子に負けてしまいました。敗因は、相手のラッキーなポイントから自分が立ち直れずに崩れてしまったことです。あの試合は、二カ月以上たっても思い出すだけで嫌になるほど悔いが残ります。

十一月十五、十六日の新人戦県大会ではベスト十六に入りました。目標のベスト八には届かなかったのですが、県大会のような高いレベルの大会でもつといい成績を残せるよう一生懸命頑張りたいです。

今月の俳句

北光吟社 十月例会会

紅葉して雲影を置く岩手富士 三上千栄女
開きおくページそのまま秋の暮 千葉紅園
赤い羽根童の胸に灯りけり 田頭トヨ子
廃校の広場散り敷く枯葉かな 川島由蔵
柿色に染まる故郷柿熟る 中野とき
草紅葉何を語るや夫婦鴨 中田紀子
赤とんぼ石のぬくもりほしいまま 古里裕子
仕残せしことを片付け冬構 早川慶子
段々に風になびきし稲穂かな 丹下美恵子
山里に住めば自然がをしへる秋 瑞川石造
木々の葉の一雨毎に色づいて 国久黄実
一提げの羽後の甘柿家苞に 松村英子

お知らせ 情報 Information



軽米小学校5年生が、大事に育てた大豆を収穫しました



収穫した大豆はずっしりと重く運ぶのも大変です



車門老人クラブの指導のもと豆腐作りにも挑戦



自分たちの手で作った豆腐はいつも以上においしく感じられました

政管管掌健康保険は 全国健康保険協会へ

政府管掌健康保険は、本年9月30日まで国（社会保険庁）で運営されていましたが、10月1日より新たに全国健康保険協会が設立され、協会が運営しています。

現在お使いの健康保険証はそのままお使いいただけます。

（順次新たな被保険者証への切り替えが行われます）また保険給付の内容はこれまでと変わりません。

【問い合わせ先】全国健康保険協会岩手支部（☎019-604-9009）

3 金融機関が統合し 日本政策金融公庫に

本年10月に国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫及び国際協力銀行（国際金融部門）が統合し、日本政策金融公庫となりました。今まで国民生活金融公庫が行っていた小企業への小口融資や創業支援などの事業資金融資、国の教育ローンなどは、引き続き日本政策金融公庫八戸支店国民生活事業（☎0178-22-

6274）で取り扱いを行っております。お早めのご相談をお待ちしております。

NTT東日本発行の 電話帳を配達・回収

NTT東日本岩手支店では、12月中に順次新しい電話帳（平成21年1月発行）を各家庭・事業所へお届けします。現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えますので配達員へお渡しください。なお不在時などで古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、タウンページセンタ（☎0120-506-309）までご連絡ください。電話帳の変更や配達冊数の変更についても、タウンページセンタまでお問い合わせください。

県立産業技術短大の 一般入学試験の案内

▶募集人数：矢巾キャンパス…各科とも10人、水沢キャンパス…各科とも8人

▶資格：高等学校を卒業した者（平成21年3月卒業見込みの者を含む）またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者

▶出願期間：平成21年1月9日（金）から1月23日（金）まで（消印有効）

▶試験日：平成21年2月3日

▶試験会場：県立産業技術短期大学の第1志望科が設置されているキャンパス

【問い合わせ先】矢巾キャンパス（☎019-697-9088）または水沢キャンパス（☎0197-22-442）

森林の伐採には届け出が必要です

森林を伐採する際は事前に伐採届出書を提出しなければなりません。業者に伐採を依頼するときは、伐採届出書も提出するように依頼しましょう。

1 届出時期 伐採を始める90～30日前

2 届出先 伐採する森林の所在市町村長

【問い合わせ先】産業振興課農林振興グループ ☎46-4740

税の一口メモ

お酒を造るためには「酒類製造免許」が必要です

【問い合わせ先】二戸税務署（☎23-2701）

酒類を製造しようとする場合には、酒税法に基づき、製造しようとする酒類の品目別、製造場ごとに、その製造場の所在地の所轄税務署長から製造免許を受ける必要があります。

構造改革特別区域法により「ど

ぶろく特区」の認定を受けた地域では、誰でも自由にお酒を造れるようになったわけではありません。特区内であっても税務署長から酒類製造免許を受ける必要がありますので、忘れずに手続きをしましょう。

町税の納期限
（12月25日まで）
固定資産税 3 期
国民健康保険税 6 期

早めに納付しましょう

戸籍の豆知識

入籍届

父母の離婚により父の戸籍で父の氏を称している子を、母の戸籍に移し母の氏に直したいときは、家庭裁判所に子の氏の変更許可の申し立てをしなければなりません。そして許可を得て

【問い合わせ先】役場・町民生活課（☎46-4735）

から「入籍届」をすることになります。許可を得ても「入籍届」をしなければ氏は変わりません。申し立てをする場合には、子及び父母の戸籍謄本や住民票が必要になります。

図書館だより

— 今月の新刊 —

【児童書】

クリスマスのふしぎなはこ

文 長谷川摂子
絵 斉藤俊行（福音館書店）



僕がクリスマスの朝に見つけた箱の中には、サンタさんの姿が見えた。箱を開けると、サンタさんはそこに乗ってどんどん進んでいった…。

16歳。死ぬ前にしてみたいこと

著 ジェニー・ダウンハム
訳 代田亜香子（PHP研究所）

余命を宣告された少女の「死ぬ前にしたいこと」リスト。ひとつずつ実行するなかで、絶望を感じながら生のすばらしさに気づく、せつなく愛しい9カ月の物語。



【一般書】

おちおち死んでは
いられない

著 毎日新聞夕刊編集部
（毎日新聞社）



日本よ、美しく年をとれ！80歳以上の各界の著名人48人が、混乱の日本に物申す。「毎日新聞」夕刊連載を単行本化。

アート書を楽しもう

著 鹿田五十鈴（日貿出版社）

墨や毛筆だけでなく、絵の具や和紙、ラメなどを使って華やかに文字を書くアート書。アート書の年賀状や和紙クラフトも紹介。



おはなしの会
図書館ひろばクリスマス会

◎日時：12月20日（土）
10:00～11:00

◎会場：中央公民館
◎対象：小学生、幼児

参加をお待ちしています！

12月 December

16	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00（要予約 ☎23-3111） 夜間・休日の納税相談【役場・税務会計課】（14日～）
17	水	3歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
18	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
19	金	
20	土	図書館ひろばクリスマス会【図】10:00~
21	日	
22	月	第36期寿大学修了式【公】10:00~
23	火	【天皇誕生日】
24	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00
25	木	町税の納期（固定資産税3期、国民健康保険税6期）
26	金	役場仕事納め
27	土	にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

1月 January

1	木	【元日】
2	金	
3	土	町消防団出初め式【役場駐車場】
4	日	
5	月	役場仕事始め
6	火	こころの相談【ふ】14:00~15:30 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00（要予約 ☎23-3111）
7	水	新春まちづくり交賀会【瀧村屋】18:00~ 乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
8	木	少年少女スキー教室【安比スキー場】
9	金	
10	土	子ども会卓球大会【体】9:00~ にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30
11	日	軽米インドアソフトテニス大会・男子【体】9:00~
12	月	軽米インドアソフトテニス大会・女子【体】9:00~
13	火	学校給食費の納期（第9期）
14	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00
15	木	

（カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します）
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター 老:老人福祉センター
 タ:雪谷川ダムフォリスパーク・軽米 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館
 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行／岩手県軽米町 編集／総務課
（毎月第2水曜日発行）

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
 TEL0195-46-2111(代) FAX0195-46-2335
 URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>



小玉川地区の国道沿いで、このような案内板を見たことはありませんか？ これは小玉川地区にある県指定史跡の「玉川鉄山跡」（平成4年指定）で、このほど鉄山跡地付近に案内柱と案内板が設置されました。同史跡は、江戸時代後期に八戸藩がたたら製鉄を行った鉄山跡で「大野六ヶ鉄山」の一つとして知られています。まだ行ったことがない方はぜひ足を運んでみてください。

冠婚葬祭 10月届出分 ＜敬称略＞

おめでた	（ ）内は父母の名	蓮台野	竹澤 ツルコ (94歳)
向川原	おお とり こう えい (冬樹 ゆかり)	向川原	大鳥 幸一 (70歳)
車門	すがわら え れ な (祐介 祐美)	萩田	戸草内 カツ (78歳)
河北	せい どう ゆ め (秀 愛姫)	萩田	中野 トシ (82歳)
おしあわせに		蜂ヶ塚	松浦 キエ (97歳)
前川 智 (東京都)		小玉川	木戸口 フジノ (98歳)
安藤 かおる (上新町)		下新町	山下 忠四 (79歳)
成山 洋一 (観音林東)		下門子土	大村 シエ (86歳)
斉 放 (中国)		荒町	工藤 富夫 (71歳)
おくやみ	（ ）内は享年	沢田	工藤 サチ子 (61歳)
早渡	小松原 由松 (83歳)	牛ヶ沢	亀 宏 (86歳)
下新町	大清水 きせ (88歳)	河北	中野 富弥 (77歳)
		萩田	戸草内 與助 (81歳)

●人の動き ＜平成20年10月31日現在／町民生活課調べ＞

男 5,401人（－11）／女 5,596人（－16）
 合計 10,997人（－27）／世帯数 3,739（－10）
 ※（ ）は前月比
 転入 11人（186人）／転出 26人（287人）
 出生 3人（46人）／死亡 15人（115人）
 ※（ ）は1月からの累計

ほっとひといき／編集後記

今年も残すところあと少しとなりました。12月は忘年会シーズンですね。年を忘れると書く忘年会。普段から悪いことは忘れ、いいことは覚えているプラス思考の自分ですが、来年は広報作りをもう少し勉強しよくしていきたいです。これからあっちゃんま！みたいな。